

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	浦添市児童発達支援センターたんぽぽ 保育所等訪問支援			
○保護者評価実施期間	2025年 2月 28日		～ 2025年 5月 14日	
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	17	(回答者数)	16
○従業者評価実施期間	2025年 2月 28日		～ 2025年 3月 7日	
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	2	(回答者数)	2
○訪問先施設評価実施期間	2025年 2月 28日		～ 2025年 3月 7日	
○訪問先施設評価有効回答数	0	11	(回答者数)	11
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 5月 21日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	○保育所等訪問支援の利用児童の8割は当センターの児童発達支援に通っているため、保護者へのフィードバックの時間の負担を軽減できることや、相談しやすい環境であること。また、訪問先での様子、集団活動の苦手さが課題である児童に対して、児童発達支援の活動でも実際に見てもらうことで、保護者理解が得られやすい。	○児童発達支援を利用されている児童に対しては、療育の様子を見て関わりながら、保護者とできるだけ関係性を作るようにしている。	○今後も、気軽に声かけられるような関係作りを行い、相談しやすい環境を心がけて行く。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	○利用希望している児童保護者に対して、職員体制の理由で受け入れできず、待機児童がいること。	○申請から契約までの時間がかかるため、相談事業所との申請のタイミングの時期を調整しなら、集団での困り感を早めにキャッチしていくこと。	○児童発達支援利用児童の集団の様子、発達状況の把握を行うこと。